

第69号



新闻新花兒

平成31年4月1日

新元号の抱負を一言！

A yellow circular card featuring Japanese calligraphy in black ink. The text reads "あつとまく まろん成さん 新えみの羽がは 良かりまでまく" (Atsumakuro Maron no Ninko Shinemi no Haga wa Ryōkari madesmakuro). A small blue flower is attached to the top left corner of the card.

二十九、二〇
宜しくお下さり
しません

二十九
新しく
又また
おどろく

現狀
維持



ひと花

新
聞

第69号

卷之三

平成31年4月1日
NPO法人釜ヶ崎支援機構
ハト花センター



ひと花セニ文一、三月一日未
つた車で今は一日一日幸せに
乗る。一日も送ります。
新元号が変わったくなり、人
車購入日々を出来、山口発
して、と恩返します。100万で100万
体操する。100万で100万
昭和16年生れへじゅうは
皆五歳です。

私は生きぬく



ので足腰が弱くなったり定期検査で
病気が見つかる人もあると想ります。
私が何かひと花のアロマラムの中から
自分の出来る事を見つけて自分の
体に挑戦していきます。 もうひと花咲がすが
早く咲るかこれかうは根株で咲きて
やううと思つております。 たなべ

平成31年あ3ヶ月が過ぎようとしています
この3ヶ月間大きな事故や災害も無く、
平穡な生活を送っています。



“流れのままにふと思つ”
3月も下旬になると少しずつ暖かくなって
来て外出する機会も益々増えてきて
身体の調子も絶対に昔とまでは行かない
けれど何とかだましで生き抜いている
状態です。ウォーキングやラジオ体操も寒さに
負けて休んでばかりしていた体調を維持
(老化を遅らせるためにも)ひと花センターの
プログラムや行事に参加して本格的な
病人ではありません。様にがんばっています。
春は花見やセント高嶺野球・プロ野球
も開幕してやーーー一つの時間を楽しめ
後期高齢者の仲間入りする中で
少しづつ様にならへて思っています。

ひと花センターは、西成区単身高齢生活保護受給者の社会的つながり事業として、平成25年7月からスタートしています。

第69号



新花之山

平成31年4月1日

● 太陽の ひかりをあびて 背のびして (勝子)

平成最後のシンポジウムが二十二日の土曜日に開催されました。今年はひと花の職員も含めて全シンポジウムで大変だったと思ひます。でもひと花うへすばうへ僅しくなったと思ひます。中でも忘れてならないのは、毎日も前から会場の飾り付や写真の裏方で強張る人達の力は大いに感心します。本当に御苦労様でした。私の方は司会進行で少しお手伝い出来て良かったです。上田先生の創作俳句で全員参加したり、西川先生のあつこ先生の会場に残りました。ひと花笑劇団も最初の頃と比べて、本格的になりました。何ヶ月も前から時間を合せて練習する大変な思いをします。今年は年品で内村さんも参加して花を添えてくれました。来年はもう私の出る幕は無くなるのでシニボジウムが新一年号になるとずつ継続出版を立て本當へうねーいです。あれがどうございました。相井、

ひと花新聞 第6回 ひと花シニボジウム
ひと花セントナには毎日何ハツプロダクツが
有リサキ先生達の話を聞たり
「今日の出逢を体験す」ひと花句会
アラヤンの会書の「一ノシヨナ
詩の時間」「笑りき百戯体操」等を樂のみに
トリミ
二月23日は第6回ひと花シニボジウムが開催
され、大勢のお客様や小供達やが
集として樂の一日でしたテマリ
「和を広げよ」老の樂のしきの話が付に
残りまーで、ひと花笑劇団の大人の童話
の劇とともに良劇でーた劇団の皆が
心を一つにーて何回も何回も練習をして
役成しまーで、前回の影の「三男」と
おまえて本当に感動一時、
後成りまーで、いよいよ観て之人心
に伝わってきて感動が生れると
思ひますお疲れ様でした
有りが度、さういき一大次回を樂のサ
ヒーで、ます頑張つて下さい
政さん



この男へ

高倉健



三月四日
ごはん肉
かね太根の豆乳
ホウレンソウの白和え
三月十一日
白身の茶わん蒸し
あさり豆腐ハンバーグ
蔓の花ごはん
お吸いもの
三月十六日
タケノコとあらうげ
炊き込みごはん
しらすあらし
春里ごはん
力すけ
二月二十五日



卷之三



次回、100円食堂は、4月20日(土) 12:00～14:00 お手伝い歓迎します。お楽しみに!